

私は相変わらずエアコンのない部屋で生活しています。

そろそろ2年目を迎える賃貸の部屋にエアコンをつける気にもなれず、冷風扇を買って見たものの効果はあまり感じられず、調べて見つけたスポットクーラーを購入してみました。

ドレン水がでるとの事だったので、2Lのペットボトルを設置して一晩を快適に過ごしました。

次の日、起きて部屋を移動しようと踏みだした足がビチョビチョに。。。。

一面に水たまりが出来ているではないですか！！急いで未使用のバスタオルで吸水しては絞り、吸水しては絞りを幾度となく繰り返し、水気を取り除きました。

体力と精神力を使い果たし、日曜日が終わっていきました。。。

こまめにチェックしてみると、1時間で約500ml位のドレン水が出ているようでした。

これからスポットクーラーを検討している方には、ドレン水を直接排水出来るようになるか、大容量のポリタンクを用意することをオススメします！

皆さんのお部屋にスポットクーラーで水たまりができないよう、心から願っています。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第463号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

#### ◆◆◆トピックス◆◆◆

##### ■インフォメーション

- ・ 次回の第398回技術サロンは9月9日に開催します！（募集は後日開始します）
- ・ 「第27回 下水道新技術研究発表会」を7月28日(水)にZoomウェビナーで開催します！
- ・ 「下水道用小型エネルギー回収炉の開発に関する共同研究」の共同研究者募集について

##### ■機構の行事予定

- ・ 今週はありません。

##### ■Tea Break

- ・ 17年蟬  
(機構子さんからの投稿です)

##### ■ピックアップ！機構情報

- ・ 第392回技術サロン  
(みんなが望む建設DX (WEB))

##### ■はしわたし

- ・ 東京大学 加藤裕之さんから「第3回 下水道イノベーションセミナー@本郷」のお知らせです！

##### ■国からの情報

- ・ 7/12付下水道ホットインフォメーション

---

。○○。  
インフォメーション（最新の話です）  
。○○。

- 次回、第398回技術サロンは9月9日に開催します！（募集は後日開始します）  
8月の技術サロンはありませんのでご注意ください。  
9月の技術サロンの募集は後日開始いたします。  
募集開始時には本メールマガジンにてお知らせいたします。

- 「第27回 下水道新技術研究発表会」を7月28日(水)にZoomウェビナーで開催します！  
※プログラムを更新しました！  
地方公共団体および民間企業と共同研究した成果等の紹介とその普及促進を目的として、公共団体および民間企業等の技術者を対象とした新技術研究発表会を開催いたします。

【WEB配信】令和3年7月28日(水) 13:30~16:40

(会場) 下水道機構ホームページ(特設ページ)

(定員) 500名

(プログラム)

- ① 東京大学 特任准教授 加藤 裕之 「「信頼学」から考える下水道経営とPPP」
- ② 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課 下水道事業調整官 本田 康秀 「下水道行政の最新の動向について」
- ③ (公財) 日本下水道新技術機構 研究第一部長 石井 宏幸 「分流式下水道における雨天時浸入水調査」
- ④ (公財) 日本下水道新技術機構 研究第二部長 永田 有利雄 「激甚化する浸水被害の軽減に資する研究」
- ⑤ (公財) 日本下水道新技術機構 資源循環研究部長 藤本 裕之 「カーボンニュートラルを目指して ~下水処理場のエネルギー自立化~」

※お申込みはこちら

→<https://www.jiwet.or.jp/workshop27>

- 「下水道用小型エネルギー回収炉の開発に関する共同研究」の共同研究者募集について  
「下水道用小型エネルギー回収炉の開発に関する共同研究」の共同研究者募集を開始しました。  
募集締め切りは令和3年7月30日(金)正午です。  
※詳細はこちら  
<https://www.jiwet.or.jp/2021-06-28-collaboration1>

---

。○○。  
機構の行事予定  
。○○。

- 今週はありません。

---

。○○。  
Tea Break (機構職員の感じるまま)  
。○○。

● 17年蟬

(機構子さんからの投稿です)

今年は米国東部で17年蟬の大発生年だそうです。17年に一度、ある種の蟬の大発生がみられ、1エーカー(約64m×64m)に140万匹が発生するというからものすごい密度で、蟬の声で会話ができないというのも納得できます。

なぜこんな大発生が見られるかはよくわかっていないようですが、大量に発生することで捕食者(鳥や猫など)を数で圧倒し、子孫を残しやすくするためという説が有力とのことです。

ちなみに、最初に地上に出てくるのはオスの方が多く、これらが腹ペコの捕食者の餌食になることにより、より多くのメスとその子孫が生き残る一助になっているとのことです。

必死の生き残り戦略ということでしょうが、なんだか少し悲しくなりますね。

---

。○○。

ピックアップ! 機構情報

(下水道機構情報 PLUS+ Vol. 11 No. 20 2021. 4. 30 の中から記事をご紹介します)

。○○。

● 第392回技術サロン

(みんなが望む建設DX (WEB))

■DXの流れは止まらない

皆さん、IT企業とはどのようなものかご存じですか。IT企業には、AppleのようなIT技術を提供する「ITベンダー企業」と、洋服を販売するZOZOTOWNや事務用品を販売するASKULなどの企業のようにIT技術を使用して活動している「ITユーザー企業」に分類できます。ZOZOTOWNのように新しい企業は別ですが、ASKULなどは従来型の販売からITを使うITユーザー企業に変身しました。このように従来型の企業はDXによってITユーザー企業へ変化していきます。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2021-07-12-quarterly1>

WEB版機関誌下水道機構情報Plus+ 20号(最新刊)はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter20>

下水道機構情報Vol. 16 No. 32 2021. 1 (最新刊)

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly32>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

---

。○○。

はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

。○○。

● 東京大学 加藤裕之さんから「第3回 下水道イノベーションセミナー@本郷」のお知らせです!

「第3回 下水道イノベーションセミナー@本郷」のご案内（東京大学 下水道システムイノベーション研究室）

◆日時

2021年7月14日(水) 15:00~17:00 (Zoom ウェビナーによるオンライン開催)

◆プログラム

<https://www.envsil.t.u-tokyo.ac.jp/cms/wp-content/uploads/2021/06/49c278e9c822e9486ec1851ee0ee27a9.pdf>

◆参加申込

<https://forms.gle/9GNvcfeSwbDfokE5A>

◆テーマ

「水産業から下水道システムによる地域資源循環を考える」

◆概要

東京大学下水道システムイノベーション研究室のセミナーでは、未来のインフラについて産・官・学そして市民と考えていきます。第3回は日本の水産業の現状と展望についての講演、そして地域資源や下水道システムを用いた養殖等について有識者より語っていただきます。

◆講演者

1. 東京大学大学院農学生命科学研究科国際水産開発学研究室 教授 八木 信行 氏  
「日本の水産業とスマート養殖の展開～漁業関係従事者の減少・高齢化、消費者の魚離れなどの中、先端技術の活用による課題解決の可能性について考える～」
2. 高知大学農林海洋科学部海洋資源科学科水族栄養学研究室 准教授 深田 陽久 氏  
「食品残さを用いた養殖魚の餌作り」
3. 一般財団法人鶴岡市開発公社 常務理事(前・鶴岡市上下水道部下水道課) 有地 裕之 氏  
「下水道システムを活用した鮎養殖への挑戦」

◆進行

東京大学下水道システムイノベーション研究室 特任准教授 加藤 裕之 氏

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

---

国からの情報

---

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

下水道ホットインフォメーション (2021. 7. 12 の情報です)

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 若公崇敏

この週末も九州などでは豪雨に見舞われました。

災害対応に当たられた関係者の皆様、大変お疲れ様です。

また7/3に発生した熱海市の土石流では、まだ被害の全貌は見ておりませんが、断水の続く被災地域では水道の一部復旧に備え、バキューム車等により汚水を移送してご対応いただいています。

引き続き梅雨期の不安定な天候が続きますので、関係者の皆様には万全の備えをお願いいたします。

さて、前回予告した通り、このホットインフォメーション上で、国交省下水道部の職員の少しずつご紹介していきたいと思います。

部内で希望者を募ったところ、まずお前がやれ、とのご意見をいただきましたので、まずは私自身ともう1名、国際・資源利用担当の大上下水道国際推進官の、6年ぶり下水道部復帰コンビのご紹介からスタートしたいと思います。

---

---

7/1付で下水道事業課の企画専門官を拝命しました若公（わこう）と申します。

6年前に下水道部の国際担当補佐を2年ほど勤めたのち、JICA専門家としてベトナムに3年、

埼玉県下水道局に3年出向し、このたび現ポストに戻ってまいりました。

業務は予算担当ということで、下水道の持続と進化のための予算確保と、使い勝手のよい予算制度づくりに取り組みたいと思います。

土日はここ10年ほど、長男長女の所属するサッカーチームのコーチ業に勤しんでいます。

あと、ここ2～3年減量化目的で帰宅ランしてましたが、異動でパタリと活動停止中。

早く業務に慣れ、「走る専門官」として、公私とも疾走したいと思っています。

7/1付で下水道国際推進官に着任しました大上です。

国交省下水道部は約6年ぶりとなります。

水の有り難さを感じたサウジ赴任と、水の脅威への対策に

従事した国交省治水課勤務を経て戻ってきました。

水の恵みを活かし災いから守る下水道の国際展開と、

新たな価値の創造につながる資源利用の担当として、

関係者の皆様にご指導いただきながら、一緒に進めていきたいと考えております。

プライベートでは、無人島脱出の番組等に子供と一緒にハマっており、

家に火起こしグッズだけがが増えていっています。

弓切り式で火を起こすことが当面の目標です。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○市民科学発表会 聴講参加者募集中（国土交通省）

○令和3年度「下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ」対象団体の追加募集を行います！（国土交通省）

○埼玉150周年記念「マンホールデザインコンテスト」・「第2回埼玉下水道検定クイズ」のお知らせ（埼玉県下水道公社）

---

---

○市民科学発表会 聴講参加者募集中（国土交通省）

国土交通省では、市民科学の更なる普及展開につなげることを目的として、

全国の活動団体や自治体が行っている市民科学の取り組みを情報発信して

頂く場として「市民科学発表会」をオンラインで開催します。

<主な内容>

① Web サイト掲載：8月上旬～

② Live 発表会：8月19日（木）・20日（金）

8月19日 15:30~17:30 終了予定 (15:00 開場)

8月20日 10:00~12:00 終了予定 (9:30 開場)

★発表団体は、鶴岡市、豊田市、ヴェオリア・ジェネッツ株式会社、  
Whole Earth Foundation、諏訪湖クラブ、横浜市立富岡中学校科学部、  
横浜市立舞岡中学校科学部、岡山理科大学附属高等学校科学部を予定しています。  
★Live 発表会はZoom を利用し、発表と意見交換を行います。

※上記①、②にご参加いただくためには申し込みが必要となりますので、  
参加をご希望の方は、以下GKP ホームページのサイトよりお申込みください。  
<http://www.gk-p.jp/2021/04/20/4558/>  
聴講数は100回線程度を予定しています(申込順)。

○令和3年度「下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ」対象団体の追加募集を行います！  
(国土交通省)

下水処理場は、生ゴミ等の地域で発生するバイオマスを集約することで、  
効率的なエネルギー利用や地域の資源循環、雇用創出が期待されます。  
地域の課題と一緒に整理・ディスカッション等するため、  
知見を有する地方公共団体の職員等(コンシェルジュ)の派遣希望団体を追加募集いたします。  
地域バイオマスの受入等に少しでもご関心のある地方公共団体におかれては、お気軽にご応募  
ください。

募集期間：7月1日(木)～7月21日(水) 17:30

詳細については、以下リンク先をご参照下さい。

[https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewage/mizukokudo\\_sewage\\_tk\\_000722.html](https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewage/mizukokudo_sewage_tk_000722.html)

○埼玉150周年記念「マンホールデザインコンテスト」・「第2回埼玉下水道検定クイズ」の  
お知らせ

(埼玉県下水道公社)

埼玉県及び埼玉県下水道公社では、埼玉150周年記念事業として「マンホー  
ルデザインコンテスト」と「第2回埼玉下水道検定クイズ」を実施します。

「マンホールデザインコンテスト」は、埼玉の魅力が表現されたマンホールデ  
ザインを募集するもので、最優秀のデザイン(計3点)のマンホールを実際に製  
作り、県庁の衛生会館前などに設置します。小学生、中・高校生、一般の3部門  
で、ご住所、プロ・アマは問わず、どなたでもご応募いただけます。応募期間は  
7月6日(火)から8月31日(火)までです。

「埼玉下水道検定クイズ」は、ご好評をいただいた昨年度に続く第2回目とな  
ります。初級、中級、上級の3区分を用意し、全問正解者の中から抽選でオリジ  
ナル下水道グッズ(マウスパッド・コースター8枚組)を計150名の方にプレ  
ゼントします。特にマウスパッドは、埼玉150周年記念限定グッズです。募集  
期間は7月12日(月)から7月30日(金)までです。

・マンホールデザインコンテスト

[https://saitama-swg.or.jp/event\\_report/manholecontest.html](https://saitama-swg.or.jp/event_report/manholecontest.html)

・第2回埼玉下水道検定クイズ

<https://www.saitama-swg.or.jp/40kumamushikun/quiz.html>

---

#### 【参考情報】

◆「地下河川」大雨の浸水被害、最小限に食い止める…大阪で活用進む

<https://news.yahoo.co.jp/articles/e735bf362e5a639687166c9fac83d6082adf041c>

◆運転中「ゲリラ豪雨」に遭遇したら？ あなたの命を守る「17の回避行動」  
<https://news.yahoo.co.jp/articles/e9c2ec85d7e70efa62f108bfcc705e675a0a8a5e>

◆「ポケふた」デザインそろそろ 宮崎県内26市町村  
<https://news.yahoo.co.jp/articles/87c36bb8b9094fdc00e550bc2d334d62cf593eb8>

◆小平の下水道館で「船のトイレ物語写真展」 列車に続き第2弾  
<https://news.yahoo.co.jp/articles/54920b87848d4effa490e4786e15a62e9db2ac8a>

◆「松山衛生e c oセンター」完成 処理したし尿や汚泥を資源化 全国2番目の規模【愛媛】  
<https://news.yahoo.co.jp/articles/ad9e230ca3197ccd23128e88d1523582fe2d38b2>

◆七戸町がゼロカーボンシティ宣言 自然エネルギーの導入促進  
<https://news.yahoo.co.jp/articles/a351f9e9f704319a5266cd458c594ae3107dd1f6>

◆EU、建築物の省エネ化加速を加盟国に義務付けへ＝草案  
<https://news.yahoo.co.jp/articles/e56b710d6b597e463524bc85fc61d62d1a90f813>

◆下水処理水からアンモニアを回収。産総研が開発した技術とは？  
<https://newswitch.jp/p/27901>

◆特集「仙台駅西口の浸水対策工事」内水ハザードマップで備える！  
<https://news.yahoo.co.jp/articles/7877fcdaffefac245e460fecfb0aec4fcb321966>

◆タイの下水道整備に協力 県とJICA レムチャバン市と覚書  
<https://www.yomiuri.co.jp/local/saitama/news/20210710-0YTNT50006/>

◆女子大生がデザインしたご当地マンホールを千葉県佐倉市に設置します～官学連携で下水道事業を推進～  
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000143.000024449.html>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部  
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F  
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512  
ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>  
○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)  
○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから  
→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)  
○メルマガ配信停止はこちらから  
→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>  
○ニューズレターはこちらから  
→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>  
○はしわたしのバックナンバーはこちらから  
→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>  
○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから  
→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>